

令和3年度

学 生 募 集 要 項

【学校推薦型選抜】

(インターネットによる出願受付)



長崎県立大学

UNIVERSITY OF NAGASAKI

新型コロナウイルス感染症の影響により、入学者選抜日程・選抜方法等について変更がある場合は、本学ホームページ (<http://sun.ac.jp/>) でお知らせします。

お問い合わせ先

長崎県立大学 学生支援課 学生グループ

【経営学部・地域創造学部】佐世保校

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123番地

Tel 0956-47-5703 / Fax 0956-47-4616

【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】シーボルト校

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

Tel 095-813-5065 / Fax 095-813-5222

【目 次】

インターネット出願について	1
1. 理念と教育目標、学生受け入れ方針等	
(1) 長崎県立大学の理念と教育目標、学生受け入れ方針	2
(2) 経営学部	3
(3) 地域創造学部	5
(4) 国際社会学部	7
(5) 情報システム学部	8
(6) 看護栄養学部	10
2. 募集人員	13
3. 出願要件等	13
4. 出願手続	22
5. 選抜方法等	25
6. 合格発表	29
7. 入学手続	30
8. 初年度納付金等	30
9. 入試情報の開示	32
10. 評価・合否判定基準	34
11. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮等	37

インターネット出願について

長崎県立大学ではすべての入試においてインターネット出願を導入しています。
調査書等、出願期間中に郵送が必要な書類がありますのでご注意ください。

■ 出願の流れ

1) 事前準備

パソコンまたはスマートフォンで大学ホームページ（本学 HP）の「インターネット出願はこちらから」にアクセスし、インターネット出願ガイダンスページの『はじめに』から「インターネット出願ガイド」をダウンロードしてください。

2) 出願に必要な書類などを準備

「インターネット出願ガイド」を参照して、出願に必要な書類などを準備してください。
なお、出願登録の際に、顔写真データ（JPG、3MB未満）が必要になりますので、予めご準備ください（上半身／無帽／正面向き／背景無し／カラーで、出願前3か月以内に撮影したもの）。

3) 出願登録を行う

インターネット出願ガイダンスページの『出願登録』および『出願内容を確認』から、画面の指示に従って登録内容を入力してください。

登録内容

- ①出願情報（入試区分・志望学部学科等）、②志願者情報
- ③入学検定料支払方法

※志願者情報入力後、【出願確認票（未入金）】をダウンロードしてください。

【出願確認票（未入金）】は学校の先生、保護者の方の確認用としてもご利用ください。

《支払方法》

- ◎クレジットカード ◎コンビニエンスストア ◎銀行ATM（ペイジー）
- ◎ネットバンキング

4) 入学検定料を支払う

選択した支払方法に従って、**支払期限までに**入学検定料（17,000円）を支払ってください。

5) 出願書類の印刷・郵送

入学検定料の支払い後、インターネット出願ガイダンスページの『出願内容を確認』から、各種様式をダウンロードし、A4サイズ用の紙に印刷してください。

本要項に記載されている出願手続きに従って、必要書類および封筒等を準備し、学校でとりまとめのうえ、「出願書類提出期限」に間に合うように郵送してください。

6) 出願完了

1. 理念と教育目標、学生受け入れ方針等

(1) 長崎県立大学の理念と教育目標、学生受け入れ方針

◆長崎県立大学の理念と教育目標

長崎県立大学は、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念として掲げています。

このため、人間を尊重し世界の平和を希求する精神を基本に、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人材を育成します。また、理論と実践を融合した高度な教育研究を推進するとともに、長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造を目指します。

さらに、社会における諸問題に大きな関心を持ち、地域社会および国際社会に貢献できる人材を育成します。

◆学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

長崎県立大学は、上記の大学理念と教育目標を意欲的に実現する次のような学生を求めています。

- 人や自然を尊重できる人
- 何事にも好奇心を持ち、積極的に挑戦したいと考えている人
- 目的をもって、忍耐強く努力したいと思っている人
- 長崎の歴史・文化や地域的特性に関心を持っている人
- 地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

(2) 経営学部

【教育目標】

経営学部では、現代の国内外の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で経営上の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 経営に関する専門的・総合的な視野を備え、企業の経営における様々な課題を理解し、分析・解決できる人材
- 外国語を用いたコミュニケーション能力と国際的な視野を備え、グローバルに活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

経営学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 企業の仕組み、マーケティング、簿記・会計などに関心を持つ人
- 国際的に展開する企業活動や、日本企業の現場の仕組みに関心を持つ人
- 企画力と課題解決能力を学び、チームで良質な製品・商品・サービスを顧客に提供することに強い関心を持つ人
- 外国語を用いて、グローバルに活躍するビジネスパーソンを目指す人

<p>経営学</p>	<p>【教育目標】</p> <p>経営学科では、現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経営、マーケティング、金融等に関する知識・知見を有し、企業の各分野において活躍できる人材 ○会計、簿記、税法等に関する専門的知識をもとに、企業や団体の経理部門で活躍できる人材 ○経営、会計等に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>経営学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●経営に関する専門知識を学び、企業を立ち上げたり、企業の成長に貢献したい人 ●マーケティング・流通に関する専門知識を学び、小売・サービス・金融・運輸などの分野で活躍したい人 ●会計の専門的知識を学び、税理士や企業の経理部門で活躍したい人 ●経営に関する企画・立案能力を高めて、企業や地域社会の成長に貢献したい人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>経営学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●総合型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみ、また、面接では出願書類を参考に、本学科で学修・研究したい地域課題への目的意識や意欲、高校時代にその課題に関わった経験等をみて、総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
<p style="text-align: center;">国 際 経 営 学 科</p>	<p>【教育目標】 国際経営学科では、現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力及び国際的な経営感覚を身に付け、グローバルな視点で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営に関する知識・知見及び外国語を用いたコミュニケーション能力を有し、東アジア地域をはじめ海外展開をする企業や団体に活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 国際経営学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●語学力向上に意欲を持ち、国際社会の中で活躍したい人 ●国際的な経営に関する専門知識を学び、グローバルに活動する企業で活躍したい人 ●他国の人も協働しながら経営に関する企画・立案能力を高めて、国際社会の成長に貢献したい人 <p>【入学者選抜の基本方針】 国際経営学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すと同時に、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すと同時に、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 個別学力検査等（英語）で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

(3) 地域創造学部

【教育目標】

地域創造学部では、地域の発展に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 地域社会や地域経済が抱える様々な課題を専門的、総合的視野に立って理解し、分析・解決できる人材
- リーダーシップを有し、他者と協働して地域社会や地域経済のあり方を創造できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

地域創造学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 地域社会や地域経済の課題に関心を持ち、その課題解決方法を学びたい人
- 積極的に地域に入って、課題の発見や分析を行いたい人
- 他者と協働してよりよい地域社会や地域経済を創造したい人

公 共 政 策 学 科	<p>【教育目標】 公共政策学科では、公共という視点に立って、政策の企画・立案及び評価に関する知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の政策課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○公共政策に関する知識・知見を有し、地方自治体等において活躍できる人材 ○公共政策に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 公共政策学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●地域や私たちの身の回りのさまざまな政策課題について習得した知識を活かして、地域の豊かな暮らしの構築に向けて貢献したい人 ●政策の企画・立案について習得した知識を活かして、行政や民間企業で活躍したい人 ●地域の諸問題を分析・考察するための知識やスキルを活用して、地域づくりに貢献したい人</p> <p>【入学者選抜の基本方針】 公共政策学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 集団面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲を個別に確認し、集団討論では積極性、協調性、論題についての理解力から、本学科が提供する専門分野に対する適性などを見極め、総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、面接により、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p>
-------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
実践経済学科	<p>【教育目標】 実践経済学科では、企業活動における企画・立案能力を有し、地域経済の動向を分析しその発展に寄与できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、地域企業において活躍できる人材 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】 実践経済学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域経済や企業の動向などの分析に関心を持つ人 ●地域社会や企業において経済に関する実践的なスキルを活かして活躍したい人 ●経済学分野の実践的能力や立案能力を要する職種で活躍したい人 ●企業の国内外における取引や事業等においてグローバルな経済活動を目指す人 <p>【入学者選抜の基本方針】 実践経済学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目）を課すとともに、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

(4) 国際社会学部

【教育目標】

国際社会学部では、国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身に付け、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 政治、経済、社会をグローバルな視野でとらえ、地域社会や国際社会で活躍できる人材
- 高いコミュニケーション能力と情報収集・分析及び批判的・論理的思考能力を備え、自治体や企業の国際部門・マスコミ・多国籍企業等で活躍できる人材
- 東アジア地域に対する広い知見を深め、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進や社会の発展に寄与できる人材
- 国際社会に関する知識を有し、教員として活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

国際社会学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 国際政治や経済など国際社会の諸事象や仕組みについて幅広い関心を持つ人
- グローバル化する現代社会における諸問題を解決しようとする意欲を持つ人
- 現代社会におけるメディアに関心を持ち、社会の様々な出来事に対して自らの考えを論理的に展開できる人
- 東アジアに関心を持ち、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進に貢献したい人
- 英語や中国語などの外国語による高いコミュニケーション能力を習得する意欲を持つ人

国際社会学科	<p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>国際社会学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科5科目又は6科目、又は5教科5科目又は6科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●総合型選抜 第1次選考では、出願書類に基づき、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価します。 第2次選考では、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接で出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
--------	--

(5) 情報システム学部

【教育目標】

情報システム学部では、情報システムに関する知識と実践力を身に付け、高度情報化社会における課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材
- 感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使して創造的デザイン分野で活躍できる人材
- 情報セキュリティに関する知識や技術を有し、情報セキュリティ分野で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

情報システム学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 情報技術や情報セキュリティ技術に強い関心を持つ人
- 高度情報化社会における諸問題について解決を図ろうとする意欲を持つ人

情報システム学科	<p>【教育目標】</p> <p>情報システム学科では、情報システムに関する広い視野と知識を備え、システム開発のプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材 ○感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使してデザイン分野で活躍できる人材 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>情報システム学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Web、モバイル、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人 ●プログラミングやシステム構築などにより問題解決を図ろうとする意欲を持つ人 ●多様な情報メディアを活用して、コンテンツを制作する知識を深め、技術や感性を高めたい人 <p>【入学選抜の基本方針】</p> <p>情報システム学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程、後期日程） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
----------	---

情報セキュリティ学科	<p>【教育目標】</p> <p>情報セキュリティ学科では、情報セキュリティ全般にわたる広い視野と知識を備え、情報セキュリティのプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <p>○情報セキュリティに関する知識や技術を有し、企業や行政などの情報セキュリティ分野で活躍できる人材</p> <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>情報セキュリティ学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●情報セキュリティに関する基本的な知識・技術を修得し、情報セキュリティ分野で活躍したい人 ●We b、モバイル、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人 ●プログラミングやシステム構築などにより問題解決を図ろうとする意欲を持つ人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>情報セキュリティ学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程、後期日程） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 <ul style="list-style-type: none"> 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
------------	---

(6) 看護栄養学部

【教育目標】

看護栄養学部では、人々の健康な生活を支援するため、豊富な科学的・専門的知識の修得と、あらゆる年齢層のさまざまな健康状態の人々と接することができる豊かな人間性を持つ人材の育成を目指すとともに、健康科学の基礎と応用を総合化した教育研究を推進することにより、実践的問題解決能力を養い、地域の保健・医療活動を通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 看護師または管理栄養士として、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材
- 保健・医療・福祉の分野で、他職種と協働して専門的能力を発揮できる人材
- 看護の知識や技術が豊富な養護教諭または子どもたちの食育を担う栄養教諭として、教育現場で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

看護栄養学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- いのちの尊さを理解し、まじめに努力する人
- 人に対する思いやりを持ち、人の苦しみを共有できる人
- 科学を重視し、適確に物事を行える人
- 社会制度の変化に敏感かつ適正に対応できる人
- 協調性があり、他の職種の人々とチーム医療のできる人

看護学科	<p>【教育目標】</p> <p>看護学科では、生命の尊厳と人権を尊重し、人間を深く理解し根拠に基づき行動する看護師や養護教諭として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人々の健康ニーズ(健康増進、疾病予防・早期発見、健康回復、安寧な人生の看取り)に対応できる基礎的看護実践能力を有する看護師 ○保健・医療・福祉の分野で看護サービスの質向上に寄与できるリーダーシップの基礎的能力を有する看護師 ○看護の専門性を備えた教育職として活躍できる養護教諭 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>看護学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●看護を通して、人々の健康生活に貢献したいと思っている人 ●物事を科学的に探究し、積極的・主体的に学ぶ姿勢がある人 ●看護学への学習意欲を持ち、専門性の高い看護職になりたいと希望している人 ●さまざまな世代の人々と、柔軟にコミュニケーションがとれる人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>看護学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程、後期日程） <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。
------	---

	<p>●学校推薦型選抜（離島看護師特別枠）</p> <p>基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。</p> <p>●帰国子女特別選抜</p> <p>小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> <p>面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。</p> <p>●社会人特別選抜</p> <p>小論文で、高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> <p>面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。</p> <p>●私費外国人留学生特別選抜</p> <p>本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> <p>面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、日本語による会話的表現力等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。</p>
--	--

<p>栄 養 健 康 学 科</p>	<p>【教育目標】</p> <p>栄養健康学科では、健康社会実現のために社会の幅広い分野で貢献できる栄養専門家として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人々の健康作りの担い手あるいは高齢社会の食を支える管理栄養士 ○特定給食施設あるいは臨床現場で他のスタッフと連携・協働して栄養マネジメント・アセスメントを実践できる管理栄養士 ○食品開発、食糧資源の有効利用、食品衛生管理者などの資格を活かせる管理栄養士 ○次世代社会の子どもたちの食育を担う栄養教諭 <p>【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】</p> <p>栄養健康学科では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身近な「食と健康」を通して健康・福祉社会の創出に貢献したい人 ●保健・医療・健康分野や県や市町村などの管理栄養士を志す人 ●食品開発、食品の安全性や機能性などに興味を持っている人 ●子供たちの食育を通して健康生活づくりに寄与したい人 ●生命科学に根ざした「食と健康」を科学するスペシャリストになりたい人 <p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>栄養健康学科では、一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜（前期日程） <p>基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科7科目）を課すとともに、個別学力検査で、高等学校で得た化学の基本的な知識と理解力について評価します。</p> ●一般選抜（後期日程） <p>基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）を課すとともに、個別学力検査（面接）で、志望動機や将来の展望などとともに、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考などを総合的に問います。</p> ●学校推薦型選抜 <p>和文及び英文の小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> <p>面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に判断します。</p> ●帰国子女特別選抜 <p>小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。英語に関する問題も含みます。</p> <p>面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。</p> ●社会人特別選抜 <p>小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。英語に関する問題も含みます。</p> <p>面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。</p> ●私費外国人留学生特別選抜 <p>本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。</p> <p>面接では、出願書類を参考に、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。</p>
--------------------	--

2. 募集人員

(単位：人)

学部	学 科	募集人員	区 分				
			長崎県内高等学校			長崎県外高等学校	
			普通科等	商業科等	離島高校	普通科等	商業科等
経営	経 営	45	20	10		10	5
	国 際 経 営	20	12			8	
地域創造	公 共 政 策	30	15		5	10	
	実 践 経 済	45	25	5		15	
国際社会	国 際 社 会	19	15			4	
情報システム	情報システム	12	10			2	
	情報セキュリティ	20	20				
看護栄養 ^{※1}	看 護	16	16 (離島看護師特別枠 3 を含む)				
	栄 養 健 康	10	10				

※1 看護栄養学部は長崎県内高等学校のみとなります。

3. 出願要件等

以下に記載する各学部学科の出願要件のうち、資格・検定試験については、37～38ページに記載の「11. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮等」の「(1) 出願要件について」を必ず確認してください。

(1) 経営学部

1) 経営学科

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

- ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者
- ②調査書の全体の学習成績の状況が**3.8以上**の者
- ③次の（ア）又は（イ）の区分に応じ、それぞれの要件を満たす者

（ア）普通科等

普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び下記の（イ）商業科等の区分に属さない学科を対象とする。

「大学入学共通テスト」（経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者

※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

前期日程

大学入学共通テスト(4教科4科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目

※外国語の英語は、リスニングを含む。

(イ) 商業科等

この区分は、商業高校の全科を含む。また、総合学科等に所属し、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）を対象とする。

※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を20単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、商業科等の区分での出願となる。

次のi.～iii.のいずれかに該当する者

- i. 日本商工会議所主催簿記検定試験2級以上
- ii. 日本商工会議所主催販売士検定2級以上
- iii. 全国商業高等学校協会主催検定試験1級合格4種目以上

- ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

○1 高等学校当たりの推薦できる人数

- ①「普通科等」は、1高等学校（分校を含む）につき**3名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき3名とする。

- ②「商業科等」は、推薦できる人数の**制限をしない**。

2) 国際経営学科

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

- ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者
- ②調査書の「**外国語（英語）**」の学習成績の状況が**4.3以上**の者
- ③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者

（ア）「大学入学共通テスト」（国際経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者

※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

前期日程

大学入学共通テスト(4教科4科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目		『英語』

※外国語の英語は、リスニングを含む。

(イ) 次の i. ～viii. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

- | | |
|----------------------------------|--------------|
| i. ケンブリッジ英語検定 | 140 以上 (※1) |
| ii. 実用英語技能検定 | 1950 以上 (※2) |
| iii. GTEC (Basic, Advanced, CBT) | 960 以上 (※3) |
| iv. IELTS | 4.0 以上 (※4) |
| v. TEAP | 225 以上 |
| vi. TEAP CBT | 420 以上 |
| vii. TOEFL iBT | 42 以上 |
| viii. TOEIC L&R | 550 以上 |

(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※2) 準1級 1980 以上、1級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※3) GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。

(※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

○ 1 高等学校当たりの推薦できる人数

1 高等学校（分校を含む）につき **3名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても 1 高等学校につき 3名とする。

(2) 地域創造学部

1) 公共政策学科

I. 県内離島高校区分を除く全ての区分

①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が **3.8 以上**の者

③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

※この区分は「大学入学共通テスト」の結果を合否判定に利用する。（詳しくは 27 ページの選抜方法を参照）

○ 1 高等学校当たりの推薦できる人数

1 高等学校（分校を含む）につき **3名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき3名とする。

II. 県内離島高校区分

①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①長崎県内の離島（離島振興法に規定する地域）の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者（定時制課程も1高等学校とみなす。）

②次の（ア）及び（イ）のいずれにも該当する者

（ア）調査書の全体の学習成績の状況が **4.0以上**、かつ「**国語**」「**数学又は商業**」、「**外国語**」の**3教科の学習成績の状況の平均が4.0以上**の者

（イ）志望学科に対し適性を有する者で、学習を含めた学校内外の活動に意欲的に取り組んだ者

③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

○ 1 高等学校当たりの推薦できる人数

1 高等学校につき **1名**とする。

※「**県内離島高校区分**」に出願した者は、公共政策学科県内高校区分に併願することができる。併願先の区分において、1高等学校当たりの推薦できる人数は、**枠外**の扱いとする。

2) 実践経済学科

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①「**県内**」枠は長崎県内、「**県外**」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が **3.8以上**の者

③次の（ア）又は（イ）の区分に応じ、それぞれの要件を満たす者

（ア）**県内普通科等及び県外高校**

普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び下記の（イ）県内商業科等の区分に属さない学科を対象とする。

「大学入学共通テスト」（実践経済学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者

※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

前期日程

大学入学共通テスト(4教科5科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目

※外国語の英語は、リスニングを含む。

(イ) 県内商業科等

この区分は、長崎県内の商業高校の全科を含む。また、長崎県内の総合学科等に所属し、商業に関する科目を **20単位以上** 修得した者(又は修得見込みの者)を対象とする。

※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を20単位以上修得した者(又は修得見込みの者)は、商業科等の区分での出願となる。

次の i. ～ v. のいずれかに該当する者

- i. 日本商工会議所主催簿記検定試験 2 級以上
- ii. 全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験第 1 級
- iii. 情報処理技術者試験 レベル 1 (IT パスポート試験) 以上
- iv. 全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験第 1 級
- v. 以下に示す英語の「資格・検定試験」のいずれかのスコアを有する者
 - ・ケンブリッジ英語検定 140 以上 (※1)
 - ・実用英語技能検定 1950 以上 (※2)
 - ・GTEC (Basic, Advanced, CBT) 960 以上 (※3)
 - ・IELTS 4.0 以上 (※4)
 - ・TEAP 225 以上
 - ・TEAP CBT 420 以上
 - ・TOEFL iBT 42 以上

(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※2) 準 1 級 1980 以上、1 級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※3) GTEC (Basic, Advanced) は、オフィシャルスコアに限る。

(※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

- ④ 志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

○ 1 高等学校当たりの推薦できる人数

- ① 「**県内普通科等及び県外高校**」は、1 高等学校 (分校を含む) につき **3 名以内** とする。

※同一高等学校内に複数の課程 (全日制、定時制、通信制) がある場合においても 1 高等学校につき 3 名とする。

- ② 「**県内商業科等**」は、推薦できる人数の **制限をしない**。

(3) 国際社会学部

1) 国際社会学科

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が**3.8以上**の者

③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者

（ア）「大学入学共通テスト」（国際社会学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者

※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

前期日程

大学入学共通テスト(4教科5科目又は6科目)又は(5教科5科目又は6科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学※1	理科※1	外国語※2
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 から1科目	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目
			から2科目	※1数学・理科から選択		

※2 外国語の英語は、リスニングを含む。

（イ）次の i. 又は ii. のいずれかに該当する者

i. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

- ・ケンブリッジ英語検定 120以上 (※1)
- ・実用英語技能検定 1700以上 (※2)
- ・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT) 690以上 (※3)
- ・IELTS 4.0以上 (※4)
- ・TEAP 135以上
- ・TEAP CBT 235以上
- ・TOEFL iBT 42以上
- ・TOEIC L&R 450以上

(※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※2) 2級 1728以上、準1級 1980以上、1級 2304以上も可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※3) GTEC(Core, Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。

(※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

ii. 次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

- ・中国語検定（中検） 4級以上
- ・HSK（2010年度以降受験） 3級以上 (※5)
- ・TECC 公開試験スコア 380点以上

(※5) HSK 5級・6級については、300点満点の6割（180点）以上

- ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

○ **1 高等学校当たりの推薦できる人数**

1 高等学校（分校を含む）につき **2名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても 1 高等学校につき 2名とする。

(4) **情報システム学部**

1) **情報システム学科**

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

- ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者
- ②調査書の全体の学習成績の状況が **3.8以上**の者
- ③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者

（ア）「大学入学共通テスト」（情報システム学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者

※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

前期日程

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目
			から1科目			

※外国語の英語は、リスニングを含む。

（イ）情報処理技術者試験 レベル1（ITパスポート試験）以上の試験に合格している者

- ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

○ **1 高等学校当たりの推薦できる人数**

1 高等学校（分校を含む）につき **2名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても 1 高等学校につき 2名とする。

2) **情報セキュリティ学科**

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

- ①日本国内に所在する高等学校を令和3年3月卒業見込みの者
- ②調査書の全体の学習成績の状況が **4.0以上**の者

③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者

（ア）「大学入学共通テスト」（情報セキュリティ学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者

※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

前期日程

大学入学共通テスト(5教科6科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目

※外国語の英語は、リスニングを含む。

（イ）情報処理技術者試験 レベル2（基本情報技術者試験又は情報セキュリティマネジメント試験）以上の試験に合格している者

④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

○1 高等学校当たりの推薦できる人数

1 高等学校（分校を含む）につき**2名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき2名とする。

（5）看護栄養学部

1) 看護学科

I. 離島看護師特別枠を除く全ての区分

①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①長崎県内の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が**3.8以上**の者

③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

II. 離島看護師特別枠

①～⑤のすべてに該当する者

①長崎県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）を令和3年3月卒業見込みの者 ※地域を離島部に限定しない

②離島医療を担う看護師を志し、人物・学力ともに優秀で、看護学科に対し適性を有し、長崎県の離島医療に貢献することを高等学校長が責任をもって推薦できる者

③長崎県病院企業団の離島の病院（五島中央病院、上五島病院、対馬病院、壱岐病院）の修学資金の貸与を受けることを確約できる者（修学資金の貸与を受けることを前提とした長崎県病院企業団企業長（若しくは長崎県病院企業団の離島の病院長）の推薦書を出願書類と併せて提出すること）

※修学資金の貸与については、別途長崎県病院企業団への申請が必要です。

詳細については、次ページ（注）に記載している連絡先にお問い合わせください。

※長崎県病院企業団への申請期間は次のとおりですので、注意してください。

申請期間：令和2年9月7日（月）～令和2年9月30日（水）

※修学資金を貸与した離島病院に貸与期間の2倍以上にわたり在職した場合は、修学資金の返還が免除されます。

- ④志願者は、本学の離島看護師特別枠入試に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者
- ⑤調査書の全体の学習成績の状況が**3.8以上**である者

※この区分は「大学入学共通テスト」の結果を合否判定に利用する。（詳しくは28ページの選抜方法を参照）

(注)【離島看護師特別枠】修学資金貸与

長崎県病院企業団等の修学資金について

出願要件となる修学資金の貸与に関するお問い合わせ先は、以下のとおりです。

- ・長崎県病院企業団本部 総務部総務人事班 TEL 095-825-2255
- ・長崎県五島中央病院 総務課総務係 TEL 0959-72-3181
- ・長崎県上五島病院 総務課総務係 TEL 0959-52-3000
- ・長崎県対馬病院 総務課総務係 TEL 0920-54-7111
- ・長崎県壱岐病院 総務課総務係 TEL 0920-47-1131

○1 高等学校当たりの推薦できる人数

1 高等学校（分校を含む）につき**2名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても1高等学校につき2名とする。

2) 栄養健康学科

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

- ①長崎県内の高等学校を令和3年3月卒業見込みの者
- ②調査書の全体の学習成績の状況が**3.8以上**の者
- ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者
- ④「大学入学共通テスト」（栄養健康学科一般選抜**後期日程**試験と同教科・科目）を受験する者

※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

後期日程

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』
			から1科目			

※外国語の英語は、リスニングを含む。

○ **1 高等学校当たりの推薦できる人数**

1 高等学校（分校を含む）につき**2名以内**とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても 1 高等学校につき 2 名とする。

4. 出願手続

(1) 出願登録期間・入学検定料支払期限・出願書類提出期限

出願登録期間	入学検定料 支払期限	出願書類 提出期限
令和 2 年 11 月 2 日（月）～ 令和 2 年 11 月 9 日（月） 17:00 まで	令和 2 年 11 月 9 日（月） 17:00 まで	令和 2 年 11 月 9 日（月） 必着

(2) 出願方法

下記 URL（本学 HP）のインターネット出願ガイダンスページから出願してください。

<https://www.postanet.jp/info/011031/>

※出願ガイダンスページの『はじめに』をよく確認してください。

※《出願登録 ⇒ 入学検定料の支払い ⇒ 出願書類の提出》で出願手続きが完了します。

①出願書類等は、志願ごとの入学検定料支払後にダウンロードが可能となる【封筒貼付用宛名シート】を貼り付けた角 2 封筒に入れ、学校長が取りまとめて、本学が指定する出願先へ郵送又は持参してください。

②郵送の場合は、必ず「**簡易書留・速達**」としてください。また、封筒の表面に「**学校推薦型選抜出願書類〇名分在中**」と朱書きし、裏面には学校名及び住所を記入してください。

③持参の場合の受付時間は、平日の 9 時から 17 時までとします。

(3) 出願先

経営学部 地域創造学部	〒858-8580	長崎県佐世保市川下町 1 2 3 番地 長崎県立大学佐世保校 学生支援課学生グループ
国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部	〒851-2195	長崎県西彼杵郡長与町まなび野 1 丁目 1 番 1 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ

(4) 出願書類等

出願書類は、「インターネット出願システムから印刷するもの」と、「出願者が各自で準備するもの」があります。

○インターネット出願システムから印刷するもの

※入学検定料の支払い後に、「インターネット出願入金完了メール」が届いたら、出願ガイダンスページの『出願内容を確認』にアクセスして、【**出願確認票（入金済）**】、【**封筒貼付用宛名シート**】をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A 4 サイズの用紙に印刷して、高等学校で取りまとめのうえ郵送してください。

出願書類等	摘 要
令和3年度 長崎県立大学 出願確認票 【入金済】 <全学部>	①出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。 ②必ず【入金済】と記載された出願確認票を利用してください。 ※【未入金】と記載された出願確認票は志願者本人、保護者、高校教員等の確認用に利用し、大学に郵送しないでください。
封筒貼付用 宛名シート <全学部>	①出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。 ②カラーまたは2色刷りで印刷してください。 ③出願書類は宛名シートを貼り付けた市販の角2封筒(240mm×332mm)に入れ厳封してください。封筒の色は問いません。 ※封筒貼付用宛名シートが出力できない場合は、下記内容を記入した用紙を封筒に貼り付けてください。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・入試区分 ・学部学科 ・出願要件 ・出願登録番号 ・志願者情報(フリガナ、氏名) ・高等学校情報(高等学校等名、担当教員名、電話番号) ・『入試出願書類在中』(朱書き) </div>

○ 出願者が各自で準備するもの

出願書類等	摘 要
推薦書 <全学部>	①本学所定の様式により、学校長が作成し、厳封してください。 ②本学HP(入試情報/学部入試/入学者選抜要項・募集要項)からダウンロードし作成してください。なお、作成する場合は必ず 両面印刷 をしてください。 ③公共政策学科【県内離島高校区分】と公共政策学科県内高校区分を併願する場合も「推薦書」は1通のみ提出してください。
調査書 <全学部>	①文部科学省所定の様式により、学校長が作成し、厳封してください。 ②公共政策学科【県内離島高校区分】と公共政策学科県内高校区分を併願する場合も「調査書」は1通のみ提出してください。 ※被災その他の事情により調査書が得られない場合には、志望学部の学生支援課学生グループに申し出てください。
志望理由書 <公共政策学科> ※県内離島高校区分 志願者のみ <国際社会学部> <情報システム学部> <看護栄養学部>	①本学HPから所定の様式をダウンロードし、志願者本人が記入してください。 ②国際社会学部は活動記録書があります。 ※両面で印刷すること。
離島看護師特別枠 推薦書 <看護学科> ※離島看護師特別枠 志願者のみ	修学資金の貸与を受けることを前提とした長崎県病院企業団企業長(若しくは長崎県病院企業団の離島の病院長)の推薦書

出願書類等	摘 要
自己推薦書 <公共政策学科> ※県内離島高校区分 志願者のみ	本学HPから所定の様式をダウンロードし、志願者本人が記入してください。
検定試験関係書類 <看護栄養学部を除く>	<p>検定試験の要件で出願する者は、合格証又はスコアの写しを添付してください。</p> <p>合格証の写し・・・日本商工会議所主催簿記検定試験 2級以上 日本商工会議所主催販売士検定 2級以上 全国商業高等学校協会が主催する検定試験第1級 情報処理技術者試験レベル1 (ITパスポート試験) 情報処理技術者試験レベル2 (基本情報技術者試験 又は情報セキュリティマネジメント試験) 全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験第1級 中国語検定 (中検) 4級以上</p> <p>スコアの写し・・・ケンブリッジ英語検定 実用英語技能検定 GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT) IELTS TEAP TEAP CBT TOEFL iBT TOEIC L&R HSK (2010年度以降受験) TECC 公開試験スコア</p>

(5) 出願上の注意事項

- ①国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部のみです。本学看護学科学校推薦型選抜内（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）での併願はできません。なお、本学学校推薦型選抜と、本学経営学部経営学科総合型選抜との併願もできません。
- ②出願書類の記入に当たっては、楷書で正しく明確に記入してください。また、黒色のボールペンで記入してください。
- ③出願書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ④出願書類郵送後の記入事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、志望学部の受付を行う学生支援課学生グループに連絡してください。
- ⑤入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑥一度受理した出願書類は返却しません。
- ⑦既納の入学検定料（17,000円）は、次の場合を除き返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に振り込んだ場合

(エ) 公共政策学科【県内離島高校区分】と公共政策学科県内高校区分を併願し、【県内離島高校区分】に合格した場合

※上記理由による当該入学検定料相当額の返還の申し出は、出願期間の最終日から40日以内とします。

(6) 受験票の準備

出願書類の受理、入学検定料の入金が確認されると「デジタル受験票ダウンロード指示メール」が届きます。出願ガイダンスページの『出願内容を確認』にアクセスして「デジタル受験票」をダウンロードし、印刷して、大切に保管してください。受験票は受験時に必要ですので、必ず印刷したものを持参してください。

※試験日の7日前までに「デジタル受験票ダウンロード指示メール」が届かない場合は志望学部 of 学生支援課学生グループまでご連絡ください。

(7) 障害のある入学志願者との協議

障害のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、令和2年11月9日(月)までに、学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

(8) 併願をする際の注意事項 ※地域創造学部公共政策学科【県内離島高校区分】のみ

【県内離島高校】区分と公共政策学科県内高校区分を併願する者は、公共政策学科県内高校区分での選抜に「大学入学共通テスト」を利用しますので、27ページの「③大学入学共通テストの利用教科・科目等の配点」を参照し、所定の教科・科目を受験してください。

5. 選抜方法等

入学者の選抜は、原則として大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文等、面接の結果を総合的に判定して行います。ただし、地域創造学部公共政策学科及び看護栄養学部看護学科離島看護師特別枠においては大学入学共通テスト、経営学部国際経営学科においては個別学力検査(英語)を判定に用います。

(1) 経営学部・地域創造学部

①選抜期日・試験時間等

公共政策学科【県内離島高校区分】

科目等	選抜期日	試験時間
小論文	令和2年11月21日(土)	10:00~11:30(90分)
集団面接 集団討論		13:00~17:00(予定)

※9時00分から9時40分までに試験室に入室し、待機してください。

※面接試験(集団面接・集団討論)は試験開始時刻までに、決められた面接控室に入室し、待機してください。

なお、面接試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

経営学科／国際経営学科

公共政策学科【県内離島高校区分除く】／実践経済学科

科目等	選抜期日	試験時間
小論文 (経営・実践経済)	令和2年11月28日(土)	10:00～11:30(90分)
英語 (国際経営)		
面接	長崎県外高等学校区分： 令和2年11月28日(土)	13:00～17:00(予定)
	長崎県内高等学校区分： 令和2年11月29日(日)	10:00～12:00(予定)
		13:00～17:00(予定)

※公共政策学科以外の受験者は9時00分から9時40分までに試験室に入室し、待機してください。

※面接試験は試験開始時刻までに、決められた面接控室に入室し、待機してください。

なお、面接試験開始時に不在であった場合には、欠席したものと取り扱います。

※長崎県内高等学校区分の面接試験時間は、いずれに該当するかを令和2年11月24日までに本学ホームページに掲載しますので、受験番号と面接試験時間を確認のうえ受験してください。

なお、長崎県内の離島(離島振興法に規定する地域)の高等学校に在籍する受験者の面接試験開始時刻は、原則として、令和2年11月29日(日)10時とします。

※公共政策学科の受験生は**面接のみ実施**するため、以下の時間に入室してください。

県外高等学校区分	11月28日(土)	12時00分から12時40分
県内高等学校区分(面接試験開始時刻10時に該当する場合)	11月29日(日)	9時00分から9時40分
県内高等学校区分(面接試験開始時刻13時に該当する場合)	11月29日(日)	12時00分から12時40分

②科目等の配点

学部	学科	区分	小論文	面接	合計
経営	経営		100点	25点	125点
地域創造	公共政策	県内離島高校区分	100点	100点*	200点
	実践経済		100点	50点	150点
学部	学科		英語	面接	合計
経営	国際経営		100点	25点	125点

※公共政策学科(県内離島高校区分)の面接試験は、集団面接及び集団討論

③大学入学共通テストの利用教科・科目等の配点

地域創造学部 公共政策学科（県内離島高校区分を除く全ての区分）

大学入学共通テスト(4教科5科目)							個別学力検査等	合計
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
科目	『国語』	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	面接 (調査書等の出願書類を参考に、本学進学のための意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。)	
配点	100	100		100		100	200	600

※大学入学共通テストの「国語」、「数学」及び「外国語」は200点満点を100点満点に換算する。
 なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点満点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。

※注意事項:大学入学共通テストの利用方法について

「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

④試験会場

長崎県立大学佐世保校 長崎県佐世保市川下町123番地

(2) **国際社会学部**・**情報システム学部**・**看護栄養学部**

①選抜期日・試験時間等

科目等	選抜期日	試験時間
小論文	令和2年11月28日(土)	10:00~11:30(90分)
面接		12:30~17:00(予定)

※小論文試験は8時30分から9時40分までに指定された教室に入室し、着席してください。

※面接試験は試験開始時刻までに、決められた面接控室に入室し、待機してください。

なお、面接試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

②科目等の配点

学科	小論文	面接	合計
国際社会	80点	20点	100点
情報システム	75点	25点	100点
情報セキュリティ	50点	50点	100点
看護(離島看護師特別枠以外)	80点	20点	100点
栄養健康	100点	100点	200点

③大学入学共通テストの利用教科・科目等の配点

看護栄養学部 看護学科 離島看護師特別枠

大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)							個別学力検査等	合計
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	面接 (調査書等の出願書類を参考に、学習意欲, 理解力, 表現力, 社会性等, 本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。)	
配点	100	から1科目 50		100	50	100	100	500

※大学入学共通テストの合計得点率が55%(本学換算後の合計得点220点)に満たない場合は選考の対象としない。

※大学入学共通テストの「国語」、「数学」及び「外国語」は200点満点を100点満点、「地歴・公民」、「理科」は100点満点を50点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を75点に換算、リスニング100点満点を25点満点に換算し、合計得点100点満点とする。

※注意事項:大学入学共通テストの利用方法について

- I. 「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
- II. 「理科」の基礎を付さない科目について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。
- III. 「理科」の基礎を付す科目2科目(換算後50点(25点×2)満点)と基礎を付さない科目1科目(換算後50点満点)を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。

④試験会場

長崎県立大学シーボルト校 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

(3) 受験上の注意事項

- ①小論文(国際経営学科は英語)試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。また、面接開始時刻までに、決められた面接控室に集合し、待機してください。※面接試験開始時に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ②本学が指定した科目等のいずれか一つでも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ③当日は、受験票を必ず持参してください。
- ④受験票を忘れた者は、試験場所定の仮受験票発行受付で仮受験票の交付を受けてください。また、受験票は、入学手続の際に必要なため、試験後も大切に保管してください。
- ⑤筆記試験の実施時に、受験票を試験監督者が見えるよう机の上に置いてください。
- ⑥筆記試験の試験時間中に使用を許可するのは、黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)に限ります。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ⑦試験室内での発言は、必ず挙手をして、監督者の許可を得て行ってください。

- ⑧不正行為をした者及び試験監督者の指示に従わない者は、直ちに退場させます。なお、その場合、失格となることがあります。
- ⑨携帯電話等の電子機器の使用は禁止しますので、電源を必ず切ってかばん等に入れてください。
- ⑩試験時間中は、受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑪面接試験終了時間は未定です。公共交通機関や宿泊所の利用については、十分注意して予約等を行ってください。
- ⑫昼食ができる場所は別途指示します。なお、試験場では昼食の販売は行いません。
- ⑬試験場には、受験者用駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
- ⑭試験前日の午後に限り試験場の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
- ⑮その他必要な事項が生じた場合には、志願者情報に登録されたメールアドレス又は大学のホームページから通知します。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策に伴う受験上の注意事項

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、症状の有無にかかわらず、各自マスクを必ず持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください。
- ②発熱・咳等の症状がある受験生は予め医療機関で診察を受けてください。
- ③新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者、また、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は、他の受験者への感染のおそれがあるため、受験できません。新型コロナウイルス感染症に罹患している者又は濃厚接触者等に対し、追試験を実施しますので、38～40ページを確認してください。
- ④試験当日は、必ず検温を実施してください。発熱等体調不良の者は受験を取りやめ、追試験の受験を申請してください。また、咳、喉の痛みがある受験生は、その旨を試験実施本部又は監督者等に申し出てください。

6. 合格発表

- (1) 合格発表日 令和2年12月 4日(金) 10時

※公共政策学科及び看護学科離島看護師特別枠については、
令和3年 2月12日(金) 10時

※公共政策学科【県内離島高校区分】受験者については、令和2年11月26日(木)までに受験者が所属する学校長あてに受験結果を通知します。

(2) 合格発表方法

- ①合格発表日に合格者へ合格通知書を速達で発送します。また、受験者が在学する学校長あてに受験結果通知書を発送します。
※本学では合格通知を無料で行っており、受験者に送料等を請求することはありません。
- ②本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
・ホームページアドレス <http://sun.ac.jp/>
※ホームページ上の合格発表は補助的なサービスです。必ず合格通知書で確認してください。
- ③電話等での問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続

- (1) 入学手続期間 令和2年12月7日(月)～12月14日(月) **必着**
※公共政策学科【県内離島高校区分を除く】及び看護学科離島看護師特別枠については、
令和3年2月15日(月)～2月22日(月) **必着**

(2) 入学手続先

経営学部 地域創造学部	〒858-8580	長崎県佐世保市川下町123番地 長崎県立大学佐世保校 学生支援課学生グループ
国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部	〒851-2195	長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ

(3) 入学手続方法

- ①入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。
- ②提出書類は、郵送又は大学窓口へ直接持参してください。
- ③郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、入学手続期間内必着とします。
- ④持参の場合の受付時間は、平日の9時から17時までとします。
- ⑤一度受理した入学手続書類は返還しません。

(4) 留意事項

- ①学校推薦型選抜の合格者が入学を辞退することは基本的に認められませんが、特別の事情がある場合は、推薦した学校長が連署し、理由を付した「推薦入学辞退願」(任意様式)を令和2年12月14日(月)*17時まで(必着)に本学学長あてに提出してください。
※公共政策学科【県内離島高校区分を除く】及び看護学科離島看護師特別枠については、令和3年2月22日(月)17時まで(必着)に提出してください。
- ②学校推薦型選抜に合格し、入学手続を行った者は、入学辞退の許可を得た場合を除き、他の国公立大学を受験しても合格者にはなれません。(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)
- ③学校推薦型選抜の合格者で、令和2年12月14日(月)*までに入学手続を完了しない者は、合格者としての権利を消失します。この場合、国公立大学の個別学力検査に出願しても、合格者にはなれません。(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)
※公共政策学科【県内離島高校区分を除く】及び看護学科離島看護師特別枠については、令和3年2月22日(月)まで。
- ④経営学部*、地域創造学部*、国際社会学部及び情報システム学部の入学手続完了者に対しては、入学前教育を実施します。
※経営学部(経営学科)及び地域創造学部については、大学入学共通テストの受験を課された者を除きます。

8. 初年度納付金等 《保護者の方にも事前に確認してもらってください》

(1) 入学料

入学手続の際には、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

- ①県内生 176,500円
- ②県外生 353,000円

(注1)「県内生」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の血族が、令和2年4月1日から引き続き長崎県内に住所を有する者をいいます。

(注2) 入学料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注3) 入学料は、入学手続期間内(令和2年12月7日～12月14日*)に納付してください。

※公共政策学科【県内離島高校区分を除く】及び看護学科離島看護師特別枠については、令和3年2月15日～2月22日

(注4) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

(2) 授業料

前 期	後 期	年 額
267,900円	267,900円	535,800円

(注1) 授業料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注2) 授業料は入学後に納付していただきます。詳細については、入学手続き類とともに送付します。

(注3) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(3) その他納付金

学 部	後援会費	同窓会費	学生自治会費	学生保険料
経 営 地域創造	50,000円	22,000円	33,000円	4,660円
国際社会 情報システム 看護栄養	50,000円	10,000円	29,500円	4,660円～

(注) その他納付金の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(4) 初年度納付金以外の経費 (参考) 【令和2年度実績】

入学料、授業料及び教材費その他納付金以外に、1年次又は2年次以降に次の経費が必要となります。(納付時期等の詳細については入学後に説明します)

①進級、卒業要件に係る資格試験等受験料 (TOEIC、日経 TEST、情報処理技術者試験等)

- ・ TOEIC IP 3,130 円/回 ・ TOEIC 公開テスト 5,390 円/回
 - ・ 中国語検定 (中検) 3 級 5,200 円/回 2 級 7,200 円/回
 - ・ 日経 TEST (企業・団体試験) 4,400 円~/回
 - ・ ITパスポート試験、基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験 5,700 円/回
- ※要件に達するまでの費用がかかります。

②必修となる研修、課外講座等の費用 (参考：平成31年度実績)

- ・ 経営学部 国際経営学科
海外語学研修 (1年次) 約 300,000 円～
海外ビジネス研修 (3年次) 約 250,000 円～約 350,000 円 (場所、期間により異なります)
- ・ 地域創造学部 インターンシップ等の実践科目において、交通費等の実費がかかります。
- ・ 国際社会学部 国際社会学科
海外語学研修 (2年次) 約 200,000 円～約 500,000 円 (場所、期間により異なります)

③実験、実習等の費用

④経営学部、地域創造学部、国際社会学部及び情報システム学部入学者全員に一定の基準にあったノート型パソコンを準備していただく予定です。(詳細は入学後に説明します)

(5) その他

①奨学金

独立行政法人日本学生支援機構が貸与する奨学金には、第一種奨学金 (無利子貸与) と第二種奨学金 (有利子貸与) があり、その貸与月額は、次表のとおりとなっています。第二種奨学金の貸与を受けた者は、その貸与額に対し年3% (上限金利) の利息がつくことになっています。この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

種 類	貸 与 月 額 (令和2年度実績)	
	自宅通学者	自宅外通学者
第一種奨学金 ※申込時における家計支持者の収入・所得金額によって、選択できる月額に制限があります。	20,000円、30,000円 45,000円 (3種類から選択)	20,000円、30,000円 40,000円、51,000円 (4種類から選択)
第二種奨学金	20,000円～120,000円(1万円単位)の金額内で 選択可能	

※ 給付奨学金と併せて第一種奨学金を利用する場合、給付奨学金の支給を受けている期間中に受けることができる第一種奨学金の月額に制限があります。

②高等教育の修学支援新制度(本学は対象校として認定されています。)

本制度は住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学部生(留学生を除く)に対して、日本学生支援機構の給付奨学金の支給及び大学の入学料と授業料を減免することにより支援する制度です。採用された給付奨学金の支援区分(第Ⅰ～Ⅲ区分)に従い、入学料及び授業料について全額、2/3の額、1/3の額が免除されます。

③下宿・アパートについては、本学大学生生活協同組合で相談に応じます。

TEL 佐世保校 0956-48-3732
シーボルト校 095-887-5552

9. 入試情報の開示

(1) 個人成績の開示

令和3年度学校推薦型選抜受験者の個人成績を受験者本人に限り開示します。

- ①申請期間 令和3年5月6日(木)から5月31日(月)まで
(平日の9時から17時まで)
- ②申請方法 経営学部及び地域創造学部は佐世保校、国際社会学部、情報システム学部及び看護栄養学部はシーボルト校の学生支援課窓口にて、所定の用紙により申請してください。(本人を確認する書類等の提示が必要です)
- ③開示内容 (ア) 筆記試験(小論文又は個別学力検査)及び面接の得点
(イ) 大学入学共通テストの教科ごとの得点
(本学が判定に使用した教科のみ)
(ウ) (ア) + (イ) の総得点及び順位
(エ) 調査書(「指導上の参考となる諸事項」及び「備考」欄を除く)

(2) 合格者の成績

令和3年度学校推薦型選抜合格者の筆記試験(小論文又は個別学力検査)、面接、総得点の最高点、最低点、平均点を令和3年5月6日(木)から開示します。ただし、合格者が10名未満の学科については、開示しません。

(3) 前年度の入試状況

学部	学科	区分		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	
経営	経営	県内	普通科等	20	38	38	24	
			商業科等	10	7	7	7	
			計	30	45	45	31	
		県外	普通科等	10	19	19	12	
			商業科等	5	2	2	2	
			計	15	21	21	14	
	学科計				45	66	66	45
	国際経営	県内			12	15	15	10
		県外			8	9	9	4
		学科計			20	24	24	14
学部計				65	90	90	59	
地域創造	公共政策	県内	離島高校	15	28	28	15	
			計	5	9	9	5	
			計	20	37	37	20	
		県外			10	13	13	8
	学科計				30	50	50	28
	実践経済	県内	普通科等	25	37	37	27	
			商業科等	5	4	4	3	
			計	30	41	41	30	
		県外			15	19	19	14
		学科計				45	60	60
学部計				75	110	110	72	
国際社会	国際社会	県内		15	22	22	18	
		県外		4	7	7	4	
		学科計		19	29	29	22	
	学部計				19	29	29	22
情報システム	情報システム	県内		10	23	23	10	
		県外		2	7	7	3	
		学科計		12	30	30	13	
	情報セキュリティ	推薦		12	24	24	12	
		学科計		12	24	24	12	
学部計				24	54	54	25	
看護栄養	看護	県内	離島看護師特別枠を除く全ての区分	13	43	43	14	
			離島看護師特別枠	3	2	2	1	
		学科計		16	45	45	15	
	栄養健康	県内		10	27	27	11	
		学科計		10	27	27	11	
学部計				26	72	72	26	

10. 評価・合否判定基準

(1) 評価基準等

学部	学科	科目等	評価基準	配点
経営	経営	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。	100点
		面接	調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、個人面接を行う。	25点
	国際経営	英語	高等学校で得た基礎学力を前提に、英文の読解力、表現力など総合的な能力を評価する。	100点
		面接	調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、個人面接を行う。	25点
地域創造	公共政策	面接	調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、個人面接を行う。	200点
		大学入学 共通テスト	国語、地理歴史・公民、数学、外国語	400点
	県内離島 高校区分	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。	100点
		集団面接 集団討論	集団面接では調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲を個別に確認し、集団討論では積極性、協調性、論題についての理解力から、本学科が提供する専門分野に対する適性などを見極め、総合的に評価する。	100点
	実践経済	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。	100点
		面接	調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、個人面接を行う。	50点
国際社会	国際社会	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。	80点
		面接	調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、集団又は個人面接を行う。	20点

学部	学科	科目等	評価基準	配点
情報システム	情報システム	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。	75点
		面接	調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、集団又は個人面接を行う。	25点
	情報セキュリティ	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。	50点
		面接	調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、集団又は個人面接を行う。	50点
看護栄養	看護	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価する。	80点
		面接	志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、個人面接を行う。	20点
	離島看護師特別枠	面接	志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価する。 面接は、個人面接を行う。	100点
		大学入学共通テスト	国語、地歴・公民、数学、理科、外国語	400点
	栄養健康	小論文	和文及び英文の小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価する。	100点
		面接	志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価する。 面接は、集団又は個人面接を行う。	100点

(2) 合否判定基準

学部	学科	合否判定基準
経営	経営	①小論文と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
	国際経営	①英語と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
地域創造	公共政策	①大学入学共通テストの成績と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
	県内離島 高校区分	①小論文と集団面接及び集団討論の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、集団面接及び集団討論の得点が高い者を上位とする。
	実践経済	①小論文と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
国際社会	国際社会	①小論文と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
情報システム	情報システム	①小論文と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
	情報セキュリティ	①小論文と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
看護栄養	看護	①小論文と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、小論文の得点が高い者を上位とする。
	離島看護師 特別枠	①大学入学共通テストと面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。但し、大学入学共通テストの合計得点率が55%（本学換算後の合計得点220点）に満たない場合は選考の対象としない。 ②同点の場合は、面接の得点が高い者を上位とする。
	栄養健康	①小論文と面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、面接の得点が高い者を上位とする。

1 1. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮等

令和3年度入学者選抜(令和2年度実施)において、新型コロナウイルス感染症対策の影響を踏まえ、出願要件及び追試験の実施等について、以下のとおり取り扱います。

(1) 出願要件について

①経営学部 経営学科(県内商業科等区分及び県外商業科等区分)

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{※1}が作成する「出願資格に関する証明書^{※2}」を提出した場合は出願を認めます。出願書類と併せて提出してください。

②経営学部 国際経営学科

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{※1}が作成する「出願資格に関する証明書^{※2}」を提出した場合は出願を認めます。出願書類と併せて提出してください。

なお、「出願資格に関する証明書^{※2}」が提出できない場合は、出願要件③の(ア)に該当する者として出願し、「大学入学共通テスト^{※3}」を受験してください。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{※4}は、合格発表後であっても合格を取り消します。

③地域創造学部 実践経済学科(県内商業科等区分)

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{※1}が作成する「出願資格に関する証明書^{※2}」を提出した場合は出願を認めます。出願書類と併せて提出してください。

④国際社会学部 国際社会学科

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{※1}が作成する「出願資格に関する証明書^{※2}」を提出した場合は出願を認めます。出願書類と併せて提出してください。

なお、「出願資格に関する証明書^{※2}」が提出できない場合は、出願要件③の(ア)に該当する者として出願し、「大学入学共通テスト^{※3}」を受験してください。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{※4}は、合格発表後であっても合格を取り消します。

⑤情報システム学部 情報システム学科

出願要件③の(イ)に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{※1}が作成する「出願資格に関する証明書^{※2}」を提出した場合は出願を認めます。出願書類と併せて提出してください。

なお、「出願資格に関する証明書^{※2}」が提出できない場合は、出願要件③の(ア)に該当する

者として出願し、「大学入学共通テスト^{※3}」を受験してください。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{※4}は、合格発表後であっても合格を取り消します。

⑥情報システム学部 情報セキュリティ学科

出願要件③の（イ）に掲げる資格・検定試験を受験予定であったが、資格・検定試験が中止又は延期となり、出願期間までに要件を満たさなかった者について、高等学校長^{※1}が作成する「出願資格に関する証明書^{※2}」を提出した場合は出願を認めます。出願書類と併せて提出してください。

なお、「出願資格に関する証明書^{※2}」が提出できない場合は、出願要件③の（ア）に該当する者として出願し、「大学入学共通テスト^{※3}」を受験してください。「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合^{※4}は、合格発表後であっても合格を取り消します。

※1 高等学校長には、特別支援学校長及び中等教育学校長を含みます。

※2 「出願資格に関する証明書」の様式は大学ホームページに掲載します。

(<http://sun.ac.jp/examination/department/admissions/>)

※3 「大学入学共通テスト」は、各学科が指定する教科・科目を受験してください。

経営学部 国際経営学科、国際社会学部 国際社会学科、情報システム学部 情報システム学科及び情報セキュリティ学科は、一般選抜前期日程と同教科・同科目を受験してください。

※4 「大学入学共通テスト」を受験しなかった場合とは、受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含みます。

(2) 追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症に罹患している者又は保健所から濃厚接触者に該当するとされた者等に対し、追試験を実施します。

1) 選抜期日・試験時間等

① **経営学部**・**地域創造学部**

公共政策学科【県内離島高校区分】

科目等	選抜期日	試験時間
小論文	令和2年12月 5日(土)	10:00～11:30(90分)
集団面接 集団討論		13:00～17:00(予定)

※9時00分から9時40分までに試験室に入室し、待機してください。

※面接試験(集団面接・集団討論)は試験開始時刻までに、決められた面接控室に入室し、待機してください。

なお、面接試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

※面接試験は、個人面接となることがあります。

※試験会場及び受験上の注意事項については、27～29ページに記載のとおりです。

経営学科／国際経営学科

公共政策学科【県内離島高校区分除く】／実践経済学科

科目等	選抜期日	試験時間
小論文 (経営・実践経済)	令和2年12月12日(土)	10:00～11:30(90分)
英語 (国際経営)		
面接	令和2年12月12日(土)	13:00～17:00(予定)

※公共政策学科以外の受験者は9時00分から9時40分までに試験室に入室し、待機してください。

※面接試験は試験開始時刻までに、決められた面接控室に入室し、待機してください。

なお、面接試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

※公共政策学科の受験生は**面接のみ実施**するため、12時00分から12時40分までに面接控室に入室し、待機してください。

※試験会場及び受験上の注意事項については、27～29ページに記載のとおりです。

② **国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部**

科目等	選抜期日	試験時間
小論文	令和2年12月12日(土)	10:00～11:30(90分)
面接		12:30～17:00(予定)

※小論文試験は8時30分から9時40分までに指定された教室に入室し、着席してください。

※面接試験は試験開始時刻までに、決められた面接控室に入室し、待機してください。

なお、面接試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

※試験会場及び受験上の注意事項については、28～29ページに記載のとおりです。

2) 合格発表日・入学手続期間

①合格発表日 令和2年12月17日(木) 10時

※公共政策学科及び看護学科離島看護師特別枠については、

令和3年2月12日(金) 10時

※公共政策学科【県内離島高校区分】受験者については、令和2年12月10日(木)までに受験者が所属する学校長あてに受験結果を通知します。

②入学手続期間 令和2年12月18日(金)～12月25日(金) 必着

※公共政策学科【県内離島高校区分を除く】及び看護学科離島看護師特別枠については、

令和3年2月15日(月)～2月22日(月) 必着

3) 申請方法

①事前に電話で連絡してください。

【受付期間】

令和2年11月24日(火)～11月27日(金)(9:00～17:00)、

令和2年11月28日(土)(8:30～11:30)

※公共政策学科【県内離島高校区分】については、

令和2年11月16日（月）～11月20日（金）（9：00～17：00）、

令和2年11月21日（土）（8：30～11：30）

【連絡先】

経営学部、地域創造学部

長崎県立大学 佐世保校学生支援課学生グループ TEL：0956-47-5703

国際社会学部、情報システム学部、看護栄養学部

長崎県立大学 シーボルト校学生支援課学生グループ TEL：095-813-5065

②申請に関する書類を提出してください。

【提出書類】

- ・ 追試験願
- ・ 新型コロナウイルス感染症に罹患またはその疑いがあることが明記されている医師の診断書（濃厚接触者を除く）
- ・ 保健所長が発行した健康診断勧告書の写し（濃厚接触者のみ）

※「追試験願」の様式は大学ホームページに掲載します。

(<http://sun.ac.jp/examination/department/admissions/>)

【提出期限】

令和2年11月30日（月）17：00 必着

※公共政策学科【県内離島高校区分】については、

令和2年11月24日（火）17：00 必着

※追試験願の提出方法については学生支援課からお知らせします。

(3) 大学入学共通テスト特例追試験について

公共政策学科【県内離島高校区分を除く】及び看護学科離島看護師特別枠の受験者が大学入学共通テストにおける特例追試験を受験した場合は、以下のとおり取り扱います。

1) 外国語（『英語』）の得点換算方法

大学入学共通テストにおける特例追試験を受験した場合の外国語（『英語』）は、筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点250点満点を200点満点に換算します。

2) 合格発表日・入学手続期間

①合格発表日 令和3年2月22日（月）10時

②入学手続期間 令和3年2月24日（水）～2月26日（金） 必着